

6930

三 四 五

閣 決行指定 決裁指定 保存期限

成規類聚登載

政務次官 參與官 回付 決裁 前連帶 後課名

軍

8.31

3.9.7

3.9.6

房官臣大		課局務主		大臣		作番受 名額 教導隊及練習隊下士兵平分遣時期改正件	兵務課
了結	領受	出提	領受	號番	大臣		
昭和	昭和	昭和	昭和	事務甲五五	委		
年	年	三年九月	年	日	局長	政務次官	
九月十日	九月十日	日	日	日	主務局長	參與官	
(裁決)行決後		帶連		局長		高級副官	書記官
局長		局長		局長		主務副官	審案
長課		長課		長課		官房御用掛	筆記者
長課		長課		長課		主務課員	

	陸軍飛行學校 教導隊	喇叭 手 約一年	十月歸隊	聯隊ニ属スルモノハ十月交 代セシムルモノトス
其附則ニ左ノ一項ヲ加フ				
昭和三年ニ限リ土月上旬騎兵學校、野戰砲兵學校、重砲兵學校、工兵學校、下志津飛行學校、及自動車學校ニ分遣スル下士兵率ハ十月下旬、分遣トス				

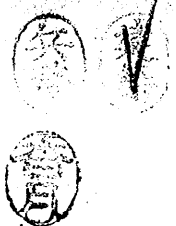
陸軍

改正理由

一、陸軍工兵學校教導隊ニ新夕ニ電氣中隊ヲ
増加セラレタルニ據ル

二、下志津陸軍飛行學校教導隊下士兵卒ハ一
般教育ヲ終リタルモノヲ採用スル必要アルト
之等兵卒ハ一度秋季演習ニ参加セシムル機會
ヲ與フル如リセリ但基幹人員疎置ノ必要アル
ト同一理ヨリ一聯隊ノ交代期ヲ早メタリ

三、附則ノ一項追加ハ本年未ク御大禮觀兵式
ノ關係ニヨル



航軍部第...
四三八

下志津陸軍飛行學校教導隊下士兵卒分遣時期変更ノ件上申

昭和三年七月拾九日

陸軍航空本部長井上幾太郎

陸軍大臣白川義則殿

大正十四年陸軍第三號ニ依ル首題ノ件左記ノ通変更之本年

度ヨリ實施セシメテ度

左記

區分	分遣期間	交代時期	摘要
軍曹伍長	約	十月下旬帰隊	其他ノ兵卒中飛行第四隊ニ属スルモノハ十月中旬交代セシムルモノトス
喇以手	一	十二月一日分遣	
其他ノ兵卒	年		

3. 7 20
午 8 時
陸軍部

陸軍部
3. 7 20
陸軍部

陸軍部
3. 7 20
陸軍部

陸軍

下志津陸軍飛行學校教導隊下士兵卒
分遣時期変更理由

一、下志津陸軍飛行學校ハ多數ノ學生ヲ同時ニ教育スル爲ニハ編成過少ナルヲ以テ一年中常ニ學生ヲ在校セシムルノ已ムヲ得サル状態ニアリ而カモ航空兵科ノ現況トシテ研究スヘキ事項極メテ多キヲ以テ教導隊兵卒ニ對シ未教育事項ヲ學校ニテ教育スルコトハ困難ナリ故ニ分遣時期ヲ十二月一日トシ各種特業兵トシテ中隊及大隊教練ヲ終リ且秋季演習ニ参加シ軍隊教育ノ一通リ完結

七九〇年九月三日
下志津陸軍飛行學校
教導隊下士兵卒
分遣時期変更理由
（以下略）

陸

軍

セルモノヲ分遣スルコト必要ナリ

二 平時航空兵隊僅少ナル國軍ニ於テハ殆ント
 毎年飛行學校教導隊ヲ秋季ノ各種演習
 ニ参加セシメラルル現況ニアルニ拘ラズ現制度
 ヲ以テハ秋季ニ於テ兵員不足ノ爲職工傭人
 ヲ以テ部隊ヲ編成スルノ苦況ニ在リ加之現分
 遣時期ニ依レハ兩年度ヲ通シ一回モ秋季演
 習ニ参加シ得サルモノヲ生シ軍隊教育上面自
 カラス故ニ今遣時期ヲ九月以前トスルカ又ハ
 十二月一日トセサルヘカヲサルモ前項理由ノ如ク
 前者ヲ不可トスルコト明カナリ

三飛行第四聯隊ノミ交代時期ヲ早メタルハ交
 代時期ニ於ケル物品ノ引継、員數ノ検査等
 内務上支障ヲ生セシメサル從來ト同一主旨
 ニシテ唯此特別扱者ヲ少ナカラシムルト共偵
 察及戦闘各ニ中隊ヨリ採ルヲ適當ト認
 メタルニ依ル